



緑の風



スキー まっ盛り!



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



2022 「ふるさとの学校」は雪との共生から!

新年 明けまして おめでとうございます。



令和4年の横堀小学校も、子どもたちの元気なあいさつとニコニコ笑顔でスタートしています。今週の月曜日には、全校103人の全員登校日となりました。そして、明日は『大寒』。今のところ、昨年よりは積雪量が少ないようですが、雪との暮らしはまだ続きます。大人には大変なことが多いのですが、子どもたちには、雪と共生することの大変さと、楽しさを存分に味わって、「ふるさとのよさ」を体いっぱい感じてほしいものです。

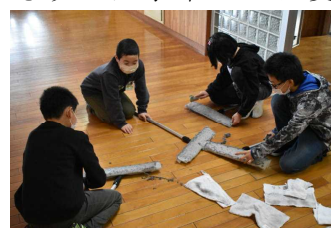
登下校時の通学の安全確保や、スキー学習など、保護者の皆様からのご理解とご協力をいただくことの続く毎日ですが、何卒よろしくお願いたします。

冬休み明けの学校の様子

①「休み明け集会」はオンラインにして・・・



②そうじは学年ごとに変更・・・



③1年生のスキー学習は保護者の協力を受けています



④ICTの活用もどんどん進んでいます



横堀版・コロナ感染予防対策を継続中です!

県内でも、オミクロン株を含めて感染の拡大が続いています。全国的にも小学生の感染拡大による休校等が連日のように報道されています。

本校でも、冬休みに改めて子どもたちの感染予防対策について話し合い、これまでの感染予防対策を徹底して、たてわり清掃や遊びの制限をするなどしています。

「保健日より」にも詳しく書いていますが、次のことをお願いします。

風邪のような症状や、発熱がある場合は

①無理せずに 学校を休むこと。

②そして、必ず医療機関を受診すること。

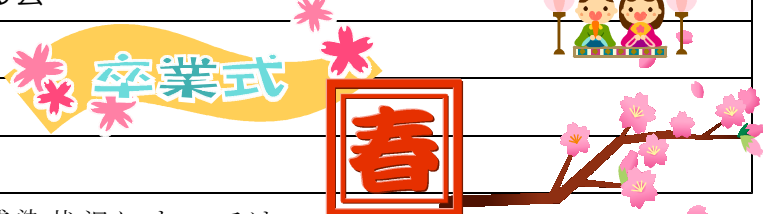
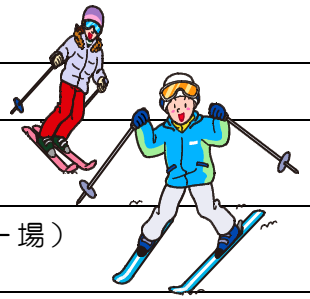
残り7週間ほどで今年度の学校生活が終わります。学級閉鎖や学校閉鎖で、その内の2週間お休みになったら大変です。

今週には、これからの学校行事の持ち方についてオンラインによる臨時の市校長会が開催されます。「そのとき!」に備える動きが市内でも加速しています。

各家庭の早めの対応によって、みんなで感染を予防していきましょう。

学年末までの主な行事の予定

月日	主な行事
1月25日(火) ～27日(木)	1～3年生のスキー教室(大台スキー場)
2月2日(水) ～4日(金)	4～6年生のスキー教室(たざわ湖スキー場)
2月18日(金)	全校ウォークラリー
2月15日(火)	P T A学習参観 地区児童会(来年度の登校班等について)
3月 4日(金)	6年生を送る会
3月15日(火)	卒業式
3月18日(金)	修了式
3月29日(火)	離任式



※これらの学校行事も、今後の感染状況によっては開催そのものや、内容等の変更が必要になってきます。「できること」を考えていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

「自分でできるがあ？」

冬休み中の楽しかったことを発表します。
「温泉にたくさん行ったことです」
例年欠かさず行っていた県外の女房の実家にも行けずに、箱根駅伝を見た後や雪よせの後に、近場の温泉に出かけることが楽しみでした。
そんなある日、脱衣所に「じいじ」と「パパ」(最近、この呼び方の組み合わせがとても多いです)と、まだおむつをつけている2歳くらいの男の子が入ってきました。そして、「パパ」が「自分でできるがあ？」と言うと、男の子は自分で全部脱ぐことができました。『すごい!』と、もうすぐ名実とも孫室に「じいさま」になる私はびっくり。そうすると、「じいじ」がすかさず孫室に入っても行きました。自分でも全部できるんだあ」とほめて、手をつないで浴室に入っても気持ちよかったです。ちなみに、サウナの後の水風呂よりもスッキリしました。

「できることをやりましょう」と言い続けて3年。
授業でも、委員会活動でも「子どもに任せること」をお願いしています。任せると、子どもは考えるし、できないことを自分たちで何とか工夫して、成功したときには達成感と成長を自覚できます。
だから、我々大人には「できることをやらせる」ことが、とっても大切だと思っています。(「じいさま」は同じ話を繰り返すのが特徴です)

休み明け、子どもたちの生活リズムも整わず、こんなに雪が多いのに、できるだけ子どもたちを歩かせている多くの保護者の皆さんの心がとても美しいです。ありがたいです。

みんなのがんばり紹介

県新春書き初め大会 特選 4年・伊藤 愛深
秀作 4年・原 心音
佳作 2年・齊藤 歩人 原 禾音 4年・齊藤 悠人



大曲仙北児童生徒新年書き初め展 特選 4年・西村 優羽

※全校の子どもたちが出品しました。詳しい結果は学年通信をご覧ください。

第14回秋田県地区選抜野球大会・第10回タケハンカップ 及び
第6回北東北学童選抜野球大会チャンピオントーナメント
準優勝 大仙ピックフィールド(6年・佐藤周明、茂木祐翔)

